



# 佐山小だより

10月号

令和3年10月1日

学校教育目標

『希望を持ち 未来にたくましく生き抜く 心豊かな佐山っ子の育成』

## 「失敗を恐れず挑戦する子ども」を育てるために！

仲秋の候、保護者並びに地域の皆様方におかれましてはご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素より本校教育推進のためにご支援・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。最近、朝夕めっきり涼しくなり、深まる秋の気配を感じる季節になりました。また、昨年からの続々新型コロナウイルス感染拡大は止まる事を知らず、とうとう東京や大阪など19都道府県で発令されている緊急事態宣言は9月30日まで延長される事態になりました。我が山口県においても一時感染状況がステージ4まで悪化した事を受けて、集中対策期間を9月26日まで延長し、なんとしても感染拡大を止める取組がなされているところです。しかし、この第5波が沈静化したとしても次なる第6波は11月下旬に訪れると、長崎大学熱帯医学研究所が予測しています。したがって、コロナ禍以前の生活にもどるのはずいぶん先の事になりそうで、マスクの着用や3密の回避など一定のコロナ感染対策は当分の間続けなくてはならないようです。本当にいつまで続くのでしょうか？ なんとなく、少し疲れてきましたね…。2年前の普通の生活が懐かしと思うのは、私だけでしょうか…？



さて7月下旬、嘉川地域交流センターにて川西4校(川西中・嘉川小・興進小・佐山小)地域協育ネット協議会が開催されました。協議のテーマは、『失敗を恐れず挑戦する子どもを育てるために(川西四校地域で育つ3箇条の一つ)』です。各地区の地域・保護者の代表の方と教職員で5つのグループに分かれて熱心に話し合いました。実は、昨年度第2回佐山小学校拡大学校運営協議会においても熟議を行い、話し合いましたがその拡大版です。つまり、地域で育つ3箇条を川西中学校区で共有しようという取り組みです。その話し合いの結果を川西4校地域協育ネット協議会会長 伊川様がまとめてくださいましたので、紹介したいと思います。



**(1) 子どもの自己肯定感が高まるような接し方をする。** そのために、子どもの話を良く聞く。「あなたがいてくれて嬉しい」というように子どもそのものの存在を肯定する。途中も結果も褒める。手を出し過ぎないで任せる。失敗を叱らず、フォローする。**(2) 体験させる場をできるだけ設定する。** 例えば、多くの職業の話聞かせる。他の学校や地域との交流を増やす。様々な体験を意図的にさせる。活動計画に子ども達も参加させる。**(3) 大人が子ども達の良きモデルになる。** 特に、大人がチャレンジする姿を見せる。そして、大人同士が連携する姿勢を見せる。最後に、周囲の大人がゆとりをもち、子ども達に共感し、受け入れるゆとりをもつ。

以上の3点が話し合いの結果、失敗を恐れず挑戦する子どもを育てるための大事なポイントになるのではないかとことでした。ぜひ、ご家庭におかれましてはこの3つのポイントをご実践下さいますようお願いいたします。

これからの時代は将来が見通せないからこそ、「自分自身がどうありたいか」が強く問われる時代になると思います。そのような不透明な時代を生き抜く子ども達にとって、自由な発想で考え失敗を恐れず行動できるような機会が大切になってきます。「こうしてみたい」「あの人と話してみたい」など子ども自身の中にある「○○したい」という欲求や意欲を大人達は優しく受け入れ、任せることが肝要です。そして、大人達自身も自由な発想で行動する姿を子ども達に見せてあげたいものです。皆様方と共に、そんな川西中学校区にしていこうではありませんか！ これからも佐山小学校は、「希望をもち、未来にたくましく生き抜く、心豊かな佐山っ子」を育成していきます。今後とも、子ども達のためにご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 「川西四校 地域で育つ3箇条」

- 1 明るいあいさつをします。
- 2 失敗を恐れず挑戦します。
- 3 ルールを守ります。



あいさつ



挑戦



ルール

## 全国学力・学習状況調査より・・・

先日、6年生を対象に全国学力・学習状況調査が行われましたので、概要をお知らせいたします。

この度の調査で明らかになった本校の子どもたちの姿ですが、国語科については、語句の使い方の問題や、文章の下書きの構成についての問題などで正答率が全国平均、県平均を上回りました。しかし、資料の中から「目的に応じ、文章と図表を結びつけて必要な情報を見つけ」たり、「目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約」したりする力などに課題が残りました。

また、算数科については、「知識・技能」を問う問題では、正答率が全国平均、県平均を上回り、概ね身につけていることがわかりました。具体的には、時刻を求める問題、棒グラフから数量や関係を読み取る問題では正答率が100%でした。しかし、問題文を整理して具体的にイメージしながら読む力や、求め方・理由などを論理的に記述する力に課題があることがわかりました。

このような子どもたちの学力状況における課題を解決するために、本校では「豊かなかかわりの中で、主体的に学ぶ子どもの育成～言語活動の充実を通して、確かな「言葉の力」を育む～」を研究主題として設定し、日々教育実践を積み重ねているところです。そこで、今後の取組としては、国語科では「大まかな構成を捉える読みの練習」「条件や理由を明確にして話す・書く場の設定」「漢字を日常的に使えるようにする指導」を、算数科では「毎時間の授業ふり返しをする時間を確保する」「問題文から自分で情報を整理し、図や絵、表などに表す経験を増やす」「長文の問題に多く取り組ませる」等を取り入れ、子どもたちの学力状況の課題を解決しようと取り組んでいるところです。

これまでお話ししてきたように、子どもたちの学力向上には学校における取組が勿論重要です。しかし、学校・家庭・地域が一体となった学力向上に向けた取組を進めることも大切です。今後とも、子どもたちのためにご支援・ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

### 10月の行事予定

※期日や内容等が変更される場合もありますので、学年だよりやご案内でご確認ください。

| 日  | 曜 | 主 要 行 事                | 日  | 曜 | 主 要 行 事                                    |
|----|---|------------------------|----|---|--|
| 1  | 金 | 月頭朝会                   | 17 | 日 |  |
| 2  | 土 |                        | 18 | 月 | 代表委員会                                      |
| 3  | 日 |                        | 19 | 火 |  |
| 4  | 月 | 委員会活動                  | 20 | 水 | 学力定着状況確認問題                                 |
| 5  | 火 | 集金振替日                  | 21 | 木 |  |
| 6  | 水 | 一斉下校                   | 22 | 金 | 参観日(人権教育講演会)(1～3年生14:25、4～6年生15:40下校)      |
| 7  | 木 |                        | 23 | 土 |  |
| 8  | 金 | 就学時健康診断(12:45下校)       | 24 | 日 |  |
| 9  | 土 |                        | 25 | 月 | 水曜時程(14:40下校)                              |
| 10 | 日 |                        | 26 | 火 | 5年生宿泊学習①                                   |
| 11 | 月 | クラブ活動                  | 27 | 水 | 5年生宿泊学習② 月曜時程(1・2年生 14:55下校 3年生以上 15:55下校) |
| 12 | 火 | 川西四校小中連携合同研修会(13:30下校) | 28 | 木 |  |
| 13 | 水 |                        | 29 | 金 |  |
| 14 | 木 | 1・2年生校外学習              | 30 | 土 |  |
| 15 | 金 |                        | 31 | 日 |  |
| 16 | 土 |                        |    |   |  |

### 【11月の主要行事予定】

- 5年生社会見学(2日)     
 さやまわくわくフェスタ(5日)     
 全校遠足(10日)  
6年生修学旅行(19・20日) ※6年生のみ22日が振替週休日     
 第2回学校運営協議会(25日)